桜メール No. 116

令和元年８月２９日
桜ヶ丘町内会
広報委員会

桜ケ丘 夏祭り２０１９

『令和初の夏祭り！
老いも若きも楽しんで』

＜思い出に残る2019夏祭り＞　　町内会長　福田昌甫

日頃は町内会の運営に多大のご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。
今年の夏祭りは天候にも恵まれ、お陰様で盛大に実施することが出来ました。これもひとえに前・現・次期班長様、各同好会様、桜プロジェクト様、子ども会様や玉川中学校や立命館大学の皆様のおかげと深く感謝致します。
９月以降も４月に発表しました年間事業計画達成に向かって班長全員一丸となって頑張って参りますので、引き続きましての皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。結びに、残暑厳しい中、皆様方のご健勝を祈念致しますと共に、夏祭りに対しますお礼の言葉とさせていただきます。

神事・神輿巡行グループリーダー　百木　義忠

会社人間を半世紀もした私にとって、この夏祭りの子供神輿、大人神輿の周りを揃いの法被姿のワイワイガヤガヤを見ると胸の内に熱いものが込み上げ、「ワッショイ！わっしょい！」の掛け声が思うように出ない、大人気なくも高揚しているようだ。
この町で「小学生で子供神輿を担ぎ、中学、高校、大学からお父ちゃんまで大人神輿を担いだな～」の思い出が語れる夏祭りにしたいね。

夏祭り実行委員長　吉岡　正嗣

なによりも夏祭りが無事事故もなく終わり、また参加者数が「多かったなぁ～」との声を聞くと、嬉しく思いました。開催に当たっては毎週実行委員会を開催し、グループ間の情報共有及び内容の検討を行い、祭りの前には気持ちが盛り上がり一体感を感じました。また、町内役員、支援の方が炎天下の中、３日間お世話頂いている状況を見ると感謝すると共に今後、高齢化が進む中で★班長の負担にならない★人が多く集まる楽しい夏祭りが出来る方法を検討し、毎年改善していく必要があると思いました。

町内会の情報をホームページに載せています　草津市桜ヶ丘町内会　検索

町内の皆様と共に作る手作りの夏祭り　　子供会会長　赤井　浩美

実行委員会では"子ども達の笑顔を一番に"との思いで、様々な角度から創意工夫をしてきました。お神輿巡行では、結果として予定よりも早く工程が進んでしまいましたが、皆様のご協力のもと、無事に終える事が出来ました。またステージ発表の「パプリカ」では、毎朝ラジオ体操の後に練習を重ねてきました。前夜は急な大雨で心配でしたが、無事に成果発表が出来て良かったです。たくさんの応援、ありがとうございました。

イベント・模擬店グループリーダー

岩里　由喜雄

「心に残る思い出つくり」を目指し、グループメンバー一丸となって取り組んだ令和最初の夏祭り、コンセプトは、老いも若きも楽しんで！！　お子さん、お孫さんが喜ぶ姿、大人も昔を思い出しながら楽しんでいる風景を作れたら・・・という思いを胸に、イベントプログラム・模擬店メニュー・ゲームコーナそれぞれに工夫をこらしました。ゲームコーナでは、例年をはるかに上回る子どもさんの参加で大盛況！

最後に、ボランティアで支援して戴いた応援者の皆様に感謝申し上げます。

会場・設営グループリーダー　藤村　智一

設営を担当し、右往左往して当日を迎えました。設営応援に来られた方々、設営グループメンバーの積極的な協働力で「なんとか無事に終えることができたかな？」が私の感想です。しかし力不足で、出演していただいた皆さんに十分な照明を提供できず申し訳ありません。 参加された皆さん、楽しんでいただけましたか・・・？